

もっと上手に図書館を使いませんか(図書館利用講座)

利用者の皆さんに図書館の利用方法や機能を知っていただき、お探しの情報を上手に手にしていただくために、県立図書館では図書館の利用講座を開催しております。

参加された方からは、「本の探し方が分かってよかった」「普段は入ることのない書庫も案内してもらって面白かった」「インターネットでの情報の検索方法が分かって助かった」などの感想の言葉をいただいております。

平成18年度は、図書館の歩き方初級・中級講座、休館日ツアー、つかいたおす講座を開催しました。平成19年度も定期的を開催する予定ですので、ご希望の方は閲覧室カウンターにお尋ねください。

□ 図書館の歩き方初級・中級講座(各6回実施)

- ・ 初級講座(利用者用検索機の操作方法、図書資料請求・予約票の見方、本の探し方等)
- ・ 中級講座(当館や国立国会図書館等のホームページ、日経テレコンなどのデータベースを活用した図書・雑誌記事検索等)



□ 休館日ツアー(2回実施)

- ・ 内容 …… 休館日の配列作業・書庫見学等



□ つかいたおす講座(1回実施)

- ・ 内容 …… 県立図書館100年のあゆみ、郷土資料収集の意義、書庫探検、情報検索、レファレンス活用

宮崎県立図書館資料収集方針



県民の皆様役に役立つ図書館を考へて、資料収集に努めています。

1 趣旨

この収集方針は、宮崎県立図書館(以下、「県立図書館」という。)の図書館資料(以下、「資料」という。)の収集に関して、必要な事項を定めるものとする。

2 基本方針

県民への社会教育の推進、及び県民の生涯にわたる学習活動を支援するために、各分野における基本的な資料から専門的な資料まで幅広く収集し、特に下記事項について、重点的に取り組むものとする。

01. 県立図書館としての役割による収集

県全域への均衡ある図書環境を充実させるために、市町村の図書館や図書室(以下、「市町村立図書館等」という。)と連携・協力を図り、それぞれの役割を踏まえた資料の収集に努めるものとする。

04. 子ども読書活動推進のための収集

家庭や地域、学校等と連携・協力を図りながら、読み聞かせや自主的な読書など子どもたちの読書活動を推進するために、全県的な取組に向けた適切な資料の収集に努めるものとする。

02. 学校教育援助のための収集

社会教育と学校教育との連携のもと、学校教育における課題解決や児童生徒の学習活動を援助するために、必要とする資料の収集に努めるものとする。

05. 特色ある図書館づくりのための収集

本県のすばらしい自然環境の保護と、国土保全を担いかつ本県産業の基盤である農林水産業の発展に資するために、県民の理解や意識の高揚、啓発につながる特色ある資料の収集に努めるものとする。

03. 郷土資料充実のための収集

本県の歴史、文化、行政など郷土に関する資料を次世代に引き継いでいくために、市町村立図書館等と連携・協力を図りながら、県内各地域に関わる資料の収集に努めるものとする。

06. 地域や社会人支援のための収集

地域や社会人が、その時々々の社会情勢や様々な要因によって抱える課題の解決を支援するために、関係機関との連携・協力を図りながら、関連する分野の総合的な資料収集に努めるものとする。